

## 令和 7 年度 八女市下水道事業会計補正予算（第 1 号）

（総則）

第 1 条 令和 7 年度八女市下水道事業会計の補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第 2 条 令和 7 年度八女市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	支	（補正予定額）	出	（計）
第 1 款 下水道事業費用	834,597 千円		755 千円		835,352 千円
第 1 項 営業費用	745,928 千円		755 千円		746,683 千円

（資本的収入及び支出）

第 3 条 予算第 4 条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 236,869 千円は、当年度分消費税資本的収支調整額 47,852 千円、当年度分損益勘定留保資金 217,110 千円で補てんするものとする。）

（科 目）	（既決予定額）	支	（補正予定額）	出	（計）
第 1 款 資本的支出	1,339,889 千円		3,960 千円		1,343,849 千円
第 1 項 建設改良費	807,584 千円		3,960 千円		811,544 千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第4条 予算第8条に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない経費を次のとおり補正する。

	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	55,037 千円	4,715 千円	59,752 千円

令和7年12月19日提出

八女市長 蓑原 悠太郎

令和 7 年度 八女市下水道事業会計補正予算（第 1 号）実施計画

収益的收入及び支出  
支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業費用			834, 597	755	835, 352	
	1 営業費用		745, 928	755	746, 683	
		1 管渠費	27, 203	△ 58	27, 145	給料 200 手当等 △ 295 賞与引当金繰入額 33 法定福利引当金繰入額 4
		5 総係費	58, 874	813	59, 687	給料 50 手当等 800 賞与引当金繰入額 39 法定福利引当金繰入額 △ 76

資本的收入及び支出  
支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			1,339,889	3,960	1,343,849	
	1 建設改良費		807,584	3,960	811,544	
		1 施設改良費	767,584	3,960	771,544	給料 1,600 手当等 1,760 法定福利費 600

令和 7 年度 八女市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー		2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	14,327	有形固定資産の取得による支出	△ 704,271
減価償却費	402,756	無形固定資産の取得による支出	△ 36,364
固定資産除却費	2,169	国庫補助金による収入	191,200
減損損失	0	他会計補助金による収入	66,556
貸倒引当金の増減額（△は減少）	37	受益者負担金等による収入	15,800
その他引当金の増減額（△は減少）	1	分担金による収入	2
長期前受金戻入額	△ 159,809	投資活動によるキャッシュ・フロー②	△ 467,077
受取利息及び配当金	△ 1		
支払利息及び企業債取扱諸費	84,469	3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産売却損益（△は収益）	0	建設改良費等の財源に充てるための企業債	
未収金の増減額（△は増加）	16,702	による収入	559,900
その他流動資産の増減額（△は増加）	0	建設改良費等の財源に充てるための企業債	
特定収入仮払消費税の調整額	△ 24,867	の償還による支出	△ 531,305
未払金の増減額（△は減少）	△ 52,408	他会計からの出資による収入	245,429
その他流動負債の増減額（△は減少）	0	財務活動によるキャッシュ・フロー③	274,024
小計	283,376		
利息及び配当金の受取額	1	資金増減額（△は減少）①+②+③	5,855
利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 84,469	資金期首残高	11,013
業務活動によるキャッシュ・フロー①	198,908	資金期末残高	16,868

# 給 与 費 明 細 書

一般職

(1) 総括

区 分		職員数 (人)	給 与 費				退職手当 組合負担金 (千円)	法定福利費 (千円)	合計 (千円)	備 考
			報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	費 計 (千円)				
補 正 後	損益勘定支弁職員	( ) 4		13,397	10,818	24,215	1,700	5,093	31,008	
	資本勘定支弁職員	( ) 3		12,792	8,697	21,489	2,680	4,575	28,744	
	合 計	( ) 7		26,189	19,515	45,704	4,380	9,668	59,752	
補 正 前	損益勘定支弁職員	( ) 4		13,147	10,241	23,388	1,700	5,165	30,253	
	資本勘定支弁職員	( ) 3		11,192	7,117	18,309	2,500	3,975	24,784	
	合 計	( ) 7		24,339	17,358	41,697	4,200	9,140	55,037	
比 較	損益勘定支弁職員	( )		250	577	827		△ 72	755	
	資本勘定支弁職員	( )		1,600	1,580	3,180	180	600	3,960	
	合 計	( )		1,850	2,157	4,007	180	528	4,715	

備考 「職員数」欄の ( ) 内は、短時間勤務職員について外書きとする。

手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	管理職手当 (千円)	地域手当 (千円)	特殊勤務 手当(千円)	時間外勤務 手当(千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末勤勉 手当(千円)	管理職特別 勤務手当(千円)	単身赴任手当 (千円)
	補 正 後	850		555		3,930	1,709	770	11,701		
	補 正 前	650		500		3,100	1,529	550	11,029		
	比 較	200		55		830	180	220	672		

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分		職員数 (人)	給 与 費				退職手当 組合負担金 (千円)	法定福利費 (千円)	合計 (千円)	備 考
			報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)				
補 正 後	損益勘定支弁職員	( ) 4		13,397	10,818	24,215	1,700	5,093	31,008	
	資本勘定支弁職員	( ) 3		12,792	8,697	21,489	2,680	4,575	28,744	
	合 計	( ) 7		26,189	19,515	45,704	4,380	9,668	59,752	
補 正 前	損益勘定支弁職員	( ) 4		13,147	10,241	23,388	1,700	5,165	30,253	
	資本勘定支弁職員	( ) 3		11,192	7,117	18,309	2,500	3,975	24,784	
	合 計	( ) 7		24,339	17,358	41,697	4,200	9,140	55,037	
比 較	損益勘定支弁職員	( )		250	577	827		△ 72	755	
	資本勘定支弁職員	( )		1,600	1,580	3,180	180	600	3,960	
	合 計	( )		1,850	2,157	4,007	180	528	4,715	

手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	管理職手当 (千円)	地域手当 (千円)	特殊勤務 手当(千円)	時間外勤務 手当(千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末勤勉 手当(千円)	管理職特別 勤務手当(千円)	単身赴任手当 (千円)
	補正後	850		555		3,930	1,709	770	11,701		
	補正前	650		500		3,100	1,529	550	11,029		
	比 較	200		55		830	180	220	672		

備考 1 この表は、給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員（事業費支弁に係る職員を含む。）で予算の積算の基礎となったものについて記載する。

2 ( ) 内は、短時間勤務職員について外書きとする。

イ 会計年度任用職員・・・該当無し

## (2) 給料及び手当の増減額の明細（会計年度任用職員以外の職員）

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)	説 明	備 考
給 料	1,850	給 与 改 定 に 伴 う 増 減 分	938	
		昇 給 に 伴 う 増 加 分	236	
		そ の 他 の 増 減 分	676	
手 当	2,157	制 度 改 正 に 伴 う 増 減 分	314	
		そ の 他 の 増 減 分	1,843	

## (3) 給料及び手当の状況（会計年度任用職員以外の職員）

## ア 職員一人当たり給与

区		分	一	般	職
補正後 (令和7年12月現在)	平均給料月額（円）		312, 100		
	平均給与月額（円）		349, 798		
	平均年齢（歳）		35. 1		
補正前 (令和7年4月現在)	平均給料月額（円）		289, 729		
	平均給与月額（円）		318, 527		
	平均年齢（歳）		34. 6		

## イ 級別職員数

区 分	一 般 職	
	級	職 員 数 ( 人 )
補 正 後 (令和7年12月現在)	8 級	( )
	7 級	( )
	6 級	( )
	5 級	2 ( )
	4 級	1 ( )
	3 級	1 ( )
	2 級	1 ( )
	1 級	2 ( )
	計	7 ( )
補 正 前 (令和7年4月現在)	8 級	( )
	7 級	( )
	6 級	( )
	5 級	2 ( )
	4 級	( )
	3 級	1 ( )
	2 級	2 ( )
	1 級	2 ( )
	計	7 ( )

「職員数」欄の()内は、短時間勤務職員について外書きとする。



ウ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
補 正 後	(1.200)	(1.250)	(2.45)	有	
	2.300	2.350	4.65		
補 正 前	(1.200)	(1.200)	(2.40)	有	
	2.300	2.300	4.60		
比 較	(0.000)	(0.050)	(0.05)	有	
	0.000	0.100	0.10		

()内は、再任用職員について外書きとする。

# 令和7年度 八女市下水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位：千円)

	資	産	の	部	
1 固定資産					
(1) 有形固定資産					
イ 土地			10,472		
ロ 建物	29,998				
減価償却累計額	<u>△ 5,807</u>		24,191		
ハ 構築物	13,451,099				
減価償却累計額	<u>△ 1,570,863</u>		11,880,236		
ニ 機械及び装置	185,695				
減価償却累計額	<u>△ 54,036</u>		131,659		
ホ 工具器具及び備品	99				
減価償却累計額	<u>0</u>		99		
ヘ 建設仮勘定			<u>8,597</u>		
有形固定資産合計				12,055,254	
(2) 無形固定資産					
イ 施設利用権			<u>2,071,551</u>		
無形固定資産合計				2,071,551	
(3) 投資その他の資産					
イ 出資金			<u>1,710</u>		
投資その他の資産合計				<u>1,710</u>	
固定資産合計					14,128,515
2 流動資産					
(1) 現金預金				16,868	
(2) 未収金			315,824		
未収金貸倒引当金			<u>△ 330</u>	<u>315,494</u>	
流動資産合計					332,362
資産合計					<u>14,460,877</u>

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債		5,650,828	
固定負債合計			5,650,828
4 流動負債			
(1) 企業債		528,639	
(2) 未払金		228,003	
(3) 引当金		4,115	
(4) その他流動負債		500	
流動負債合計			761,257
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		6,699,091	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 900,186	
繰延収益合計			5,798,905
負債合計			<u>12,210,990</u>

資本の部

6 資本金			2,216,787
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	0		
ロ その他資本剰余金	0		
資本剰余金合計		0	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	16,265		
ロ 当年度未処分利益剰余金	16,835		
利益剰余金合計		33,100	
剰余金合計			33,100
資本合計			<u>2,249,887</u>
負債資本合計			<u>14,460,877</u>